

事業名 生涯学習職員研修「リーダー研修会」～元気な地域づくりを考える～

目的 新潟県のような地域課題に対応した生涯学習・社会教育の更なる推進が求められている中で、課長・係長級等リーダーの業務遂行に必要な企画力・運営力を高める。

実施主体 新潟県立生涯学習推進センター

参加対象 市町村生涯学習・社会教育関係課長・係長、公民館長、NPO関係者 等

参加者数 51名

回数 1回 **日数** 1日 **時間** 2時間

場所 新潟県立生涯学習推進センター大研修室

内容

回	期日・時間	テーマ
1	10月21日(火) 10:30～12:30	「元気な地域づくりを考える」 ～過疎化、少子高齢化等、地域課題解決に取り組む生涯学習・社会教育～
	事例発表者	上越地区「糸魚川市家庭教育支援事業の取組」 糸魚川市教育委員会生涯学習課生涯学習係主査 古平真由美 中越地区「城跡ガイドボランティア養成講座の取組」 南魚沼市教育委員会社会教育課 大和公民館郷土史編さん係長 細矢 克郎 下越地区「あそびの王国 in 胎内の取組」 胎内市教育委員会生涯学習課社会教育係主事 渡辺 和寿
	内容・方法	○配付資料やパワーポイントを使用して、それぞれの具体的な手立て（事業等）を発表した。その後、質疑応答を行った。

成果

- 「行政間の横の連携による家庭教育・子育て支援事業」「団塊世代のボランティア活動を生かした地域活性化事業」「地域の施設や人材を生かした青少年事業」の3事例（上・中・下越地区からそれぞれ異なる分野の事業）を取り上げた研修は、参加者満足度平均75%以上であった。（期待していた満足度は80%以上であった。）またこれからの仕事に役立つとの回答者は、90%以上であった。このことより、参加者の今後の取組への意欲化・実践化には、繋がった。
- 今回の事例発表の選定については、上・中・下越教育事務所からの情報をもとに実施できてよかった。より充実した研修内容にするためにも、今後も課内での内容の検討（吟味）も含め、継続していく。

課題

- 予定していた数より少なくなったので、ホールから大研修室に変更した。（合併に伴う市町村数の減少により今後は、大研修室でもよいのではないか。）
- 2時間で3事例の発表であったので、事例紹介だけで終わった。掘り下げた内容の研修にするためには、2事例でもよい。また、分野（家庭教育・子育て支援事業orボランティア活動or青少年活動等）を一つにしぼってもよい。

問合せ先 新潟県立生涯学習推進センター学習振興課（担当：若月信久）TEL：025-284-6110